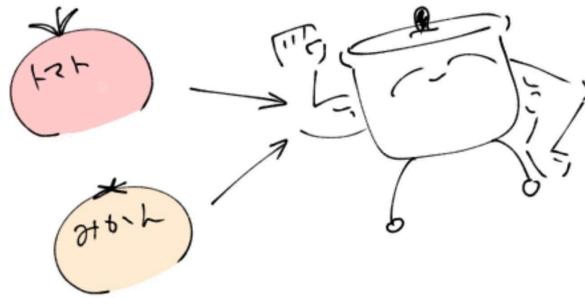


『もっと早くティーンズを知りたかった！』



真間小学生時代

- ・どんな小学生と思いつても、特徴のない小学生だった感じ。
- ・小1から新体操を始めた。ノリで入った。お母さんがバレエをやらせたかったが、月謝が高かった…。
- ・小3から吹奏楽部。フルート吹いていた。楽しかった。
- ・小4から塾を始めた。学童行けないかもで始めたが、結局学童には入れた。流れで受験コースになった。
- ・受験するなら、目標あった方がいいよと言われて、お母さんの勧めで新体操部のある高校を探してくれた。
- ・自己主張とかあんまりない小学生だったかも。
- ・ワンピースやコロコロが好きだったけど、アニメでは観ていなかった。
- ・小5のクラス替えで友達になった子がポケモンが好きで、特定のキャラにハマリ、世界が広がった！

中学校時代

- ・学校には楽しく通っていた。新体操部に所属。忙しくて厳しい毎日。
- ・中2からはクラブチームの練習に全日程行くようになって、さらに忙しくなった。
- ・小学生からの塾も継続。遊んだりした記憶はないかな…。
- ・コロナ以降お母さんから見ると追いつけていない感があったらしいが、自分はいくらも。
- ・中2,3の頃お母さんの診断をきっかけに自分も検査した。
- ・中3の文化祭で新体操部の発表。この頃新体操が好きになった。文化祭の踊り(振り付けや曲)が自分好みだった。
- ・文化祭が終わったあとに高校の先輩と同級生が全員やめてしまった。急に部長になった。
- ・年度末は大変だった。ちゃんとした引継ぎもなく…。
- ・自分にはやめる理由がなかった。そもそもみんなをまとめるポジションをやったことがなく、あんまり得意ではないと感じていた。失敗が嫌だった、怒られたくないし(たぶん誰だってそう)。

高校時代

- ・自分の選手としての練習と、部活の運営(文化祭の準備)でコーチからたくさん怒られた。
- ・自分だけが対象で怒られている間は、冷静になれない自分がいた。この場をどうにかしないとと思っていた。
- ・高1が一番忙しい中やるのがいっぱいだった。今振り返ると、よく留年しなかったと思う。
- ・高2はずっとやりたかった文化祭実行委員に挑戦。クラスの出し物に力を入れていて、部活は後輩に任せていた。
- ・同級生を呼んでもう一回演技しようとなつてから、モチベが上がって走り切った。楽しかった。
- ・学校のカウンセリングルームは高1から利用していたけれど…。
- ・中3の1月から高2の夏までがとてつもなく長い期間。濃い。暗黒時代的な感じ。心理的につらかった。
- ・高3は部長ではなくなり、後輩と一緒に団体をやったことで仲良くなり、それが良い思い出になった。
- ・最後の体育祭、いい感じには終わったけれど、あんまり受験という意識は弱かったかも。
- ・団体をやっている時に塾に入った。正直勉強へのモチベがなく…。
- ・夏休みに入ってから頑張りなきてと思いつつ、エンジンがかからず。
- ・2学期の半ばから、本腰を入れ始める。自分では遅いと思いつつ、さすがにやらなきゃまずいと思いつつ始めた。
- ・12月ちゃんと受験に向けて準備しているなって気持ち。とりあえず共通テスト！
- ・共テで一旦気持ちが緩んでしまったかも。勉強はしていたけれど、一生懸命な感じは緩んでしまった。
- ・受験後に「ドラゴン桜」を読んで、勉強頑張ろう！と思った。大学でやらない勉強をちゃんとやろう。

- ・責任のあるポジション(部長や委員など)を経験できたのは良かった。
- ・後輩との団体や同級生との練習を経験して、友達を大事にすることを学んだ。一緒にいる時間を大切にする。
- ・高1の時よりも学力的にも人としても成長した感じがする。
- ・昔は空気が読めなかったりした場面があったけれど、少しだけわかるようになってきたかも。
- ・人付き合いで対応できることが増えた気がする。

ティーンズの存在

- ・やらなきゃいけないことや後回しにになってしまうことと一緒に向き合えたのが良かったかな。
- ・学校のカウンセラーよりも距離が近い存在。(カウンセラーは悩み事を相談するのがメイン)
- ・自分の好きなことなどを話せたことで気楽な環境だった。安心できる場所だったかな。

ティーンズの後輩への一言

- ・利用できるうちに利用しておいたほうがいい！
- ・義務的にあるから行くというよりは、嫌なことあった時や話したいことがある時など自分から来たいと思える場所になると良いかも。
- ・自分にとってやるべきことを一緒に進める中で、自分のことを話せるようになっていた。
- ・自分の話したいことを言える場所は大事。安心していいよ。
- ・ティーンズに来て良かったと今は思う。

Tさん

小学校:通常級 ⇒ 中学校:中高一貫校 ⇒ 高校:中高一貫校 ⇒ 大学進学

利用時期:高2～高3

参加プログラム:週1日の平日セッション

ティーンズで行っていたこと:スケジュール管理、受験のサポート、日々の気持ちの聞き取り
